令和6年度

生駒市下水道事業会計予算に関する説明書

令和6年度 生駒市下水道事業会計予算実施計画

1 収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1事業収益			2, 828, 904	
	1 営業収益		984, 969	
		1 下水道使用料	984, 509	
		2 その他営業収益	460	排水設備指定工事店指定手数料等
	2 営業外収益		1, 843, 635	
		1 受 取 利 息	2	預金利息
		2 一般会計補助金	1, 052, 305	
		3 県 補 助 金	4, 950	流域下水道負荷軽減等推進事業補助金
		4 長期前受金戻入	786, 338	
		5 雑 収 益	39	敷地占用料等
		6 延 滞 金	1	
	3 特別利益		300	
		1 過年度損益修正益	300	過年度分下水道使用料

支 出

	款				項					目		予定額	備	考	
1 事	業	費										2, 354, 323			
			1	営	業	費	用					2, 262, 704			
								1	管	渠	費		給料 職員手当等 賞与引当金繰入額 法定福利費 備消耗品費 光熱水費 通信運搬費		23, 476 10, 039 3, 600 7, 632 100 23 293

			I	I	(単位:十円)
款	項	目	予定額	備	考
				委託料	38, 696
				手数料	4
				賃借料	87
				動力費	1, 209
				材料費	17, 332
				工事請負費	60, 850
				備消耗品費	577
		2 ポ ン プ 場 費	32, 305	光熱水費	1, 432
				通信運搬費	461
				委託料	7, 022
				修繕費	14, 036
				動力費	6, 738
				薬品費	2, 039
		3 処 理 場 費	438, 022	給料 職員手当等	9, 833 6, 040
				賞与引当金繰入額 法定福利費	1,860
					3, 890 1, 756
				旅費被服費	128
					50
				備消耗品費	6,801
				燃料費	1,033
				光熱水費	1, 253
				印刷製本費	171
				通信運搬費	180
				委託料	240, 720
				手数料	6, 123
				賃借料	15
				修繕費	68, 333
				動力費	58, 940
				材料費	27
				薬品費	30, 506
				研修費	20
				保険料	343
		4 総 係 費	61, 108	給料	11, 758
			_, _ ,	職員手当等	7, 670
				賞与引当金繰入額	2, 163
				法定福利費	4, 677
				報酬	2, 722
				旅費	195
				被服費	200
				備消耗品費	1,000
				燃料費	183
				印刷製本費	178
				通信運搬費	269
				委託料	22, 926
				手数料	465

款	項	目	予定額	備考
				賃借料100研修費92負担金2,290保険料250退職給与基金積立負担金3,606貸倒引当金繰入額364
		5 流 域 下 水 道 維持管理負担金	317, 842	
		6 減 価 償 却 費	1, 250, 086	有形固定資産減価償却費 1,130,331 無形固定資産減価償却費 119,755
	2 営業外費用		88, 884	
		1 支 払 利 息	88, 108	企業債利息88,081一時借入金利息27
		2 雑 支 出	13	
		3 消費税及び 地方消費税	763	
	3 特 別 損 失		735	
		1 過年度損益修正損	735	
	4 予 備 費		2,000	
		1 予 備 費	2,000	

2 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款			項			目		予定額	備考
1 資本的収入								435, 783	
	1	企	業	債				264, 300	
					1 企	業	債	264, 300	公共下水道事業債等
	2	補	助	金				160, 909	
					1 —	般会計	補助金	54, 909	
					2 国	庫補	助 金	106, 000	社会資本整備総合交付金
	3	負	担	金				10, 574	
					1 受	益者	負担金	10, 574	下水道事業受益者負担金

支 出

					(単位:十円)
款	項	目	予定額	備考	Ž
1 資本的支出			1, 374, 125		
	1 建設改良費		473, 994		
		1新設改良費	421, 633 52, 361	給料 職員手当等 賞与引当金繰入額 法定福利費 委託料 補償金 工事請負費	27, 042 13, 911 4, 696 8, 984 67, 000 62, 800 237, 200
	2 企業債償還金	算 <u>年 </u>	898, 131		
		1 企業債償還金	898, 131		
	3 予 備 費		2,000		
		1 予 備 費	2,000		

令和6年度 生駒市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	(単位:千円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	470, 160
減価償却費	1, 250, 086
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2, 794
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	72
長期前受金戻入額	$\triangle 786, 338$
受取利息及び配当金	$\triangle 2$
支払利息	88, 108
未収金の増減額(△は増加)	△10, 820
未払金の増減額(△は減少)	4, 270
小計	1, 018, 330
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△88, 108
業務活動によるキャッシュ・フロー	930, 224
0 4元次げもりでトフト、 ソー・コー	
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	A 454 007
有形固定資産の取得による支出	△454, 807
無形固定資産の取得による支出	△47, 601
補助金等による収入 	179, 234
投資活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 323, 174
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	450,000
一時借入金の返済による支出	△450, 000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	301, 400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△898, 131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△596, 731
資金増減額	10, 319
資金期首残高	69, 621
資金期末残高	79, 940

1 総 括

				数		給 与	法 定	合 計		
区		分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	
			(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本	年	度	0	(5) 15	4, 478	72, 109	47, 696	124, 283	27, 134	151, 417
前	年	度	0	(4) 15	2, 713	69, 537	45, 871	118, 121	25, 451	143, 572
比		較	0	(1)	1, 765	2, 572	1, 825	6, 162	1, 683	7, 845

^{*()}内は、短時間勤務の再任用職員及びパートタイム会計年度任用職員について外書きしたもの。

	区分	扶養手当	管理職 手 当	管理職員特 別勤務手当	地域手当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤務手当	通勤手当	住居手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度	1, 194	2, 988	16	4, 588	20	2, 280	2, 855	906
	前年度	2, 628	2, 796	0	4, 454	26	2, 529	2, 598	912
手当の内訳	比較	△ 1,434	192	16	134	△ 6	△ 249	257	△ 6
于当の打訳	区分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)						
	本年度	18, 057	14, 792						
	前年度	16, 803	13, 125						
	比較	1, 254	1, 667						

2 給料及び手当等の増減額の明細

区	分	増 減 額 (千円)	坩	曽減事	由別	内訳 (千円)		説	明		備	考	
		会計年度任	用職員										
報	西州	1, 765		加加	の 分	1, 765	採用伴	引・ ! う !	退職等増加	等に 分	職員数の状況	本年度 前年度	3人 2人
		会計年度任	用職員」	以外の	職員	Ĺ							
			給与改造	定に作 加	半う 分	397	給与増	- 改;	定に作加	半う 分	給与の改定率		0.71%
給	料	2, 572	昇 給増 二	に 伴 加	う分	211	昇増	給	に 伴 加	う分	平均昇給率		0. 38%
				他 減	の 分	1, 964		1	異 動 伴 加		職員数の状況	本年度 前年度	15人 15人
		会計年度任	用職員」	以外の	職員	Į.							
			制度:	改 正増 減	に分	650	支変増	給更	基 に 伴 加	準う分			2 千円 8 千円
手	当	530	その増	他減	の分	△ 120	人に減	1	異動伴少	等う分	扶養手当 管理職手当 管理職員特別勤務手当 地域手当 特殊勤務手当 時間外勤等 時間動手当 住居手当 財末手当 動勉手当	$ \begin{array}{c} 10 \\ 134 \\ $	2 千円 6 千円 4 千円 6 千円
		会計年度任	用職員										
		1, 295	その増	他 減	の 分	1, 295	採用	•	退職	等に	通勤手当 期末手当 勤勉手当	387	2 千円 7 千円 6 千円

3 給料及び手当の状況

(1)職員1人当たり給与

区	分		一般	職
	平均給料月額	(円)		359, 423
令和6年1月1日 現在	平均給与月額	(円)		449, 901
	平均年齢	(歳)		49. 7
	平均給料月額	(円)		335, 992
令和5年1月1日 現在	平均給与月額	(円)		407, 802
	平均年齢	(歳)		45. 3

(2) 初任給

□ □ △	一般職(円)	国の制度	
区 分	別文 4戦 (口)	一般行政職(円)	
高 校 卒	166, 600	166, 600	
大 学 卒	196, 200	196, 200	

(3)級別職員数

ы . /\		一般	職
区 分	級	職員数(人)	構成比(%)
	1級	1	7. 7
	2級	1	7. 7
	3級	(1)	(100.0) 7.7
	4級	6	46. 1
令和6年1月1日現在	5級	0	0.0
	6級	2	15. 4
	7級	2	15. 4
	8級	0	0.0
	計	(1) 13	(100.0) 100.0
	1級	2	16. 7
	2級	0	0.0
	3級	(2) 3	(100.0) 25.0
	4級	3	25. 0
令和5年1月1日現在	5級	0	0.0
	6級	2	16. 7
	7級	2	16. 6
	8級	0	0.0
	計	(2) 12	(100.0) 100.0

^{*()}内は、短時間勤務の再任用職員について外書きしたもの。

(級別の基準となる職務)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
	事務員	主事	主任	係長級	主幹	課長	課長級	部長級
一般職	技術員	技師	土江	际区版	工.轩	補佐級	床 及 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	即次顺

(4) 昇給

	区	分		一般職
	職員数(A)		(人)	15
本	昇給に係る職員数(B)		(人)	7
		2号給	(人)	
年	日 % 粉 即 南 詞	4 号給	(人)	7
	号 給 数 別 内 訳 	6 号給	(人)	
度		8 号給	(人)	
	比率(B)/(A)		(%)	46. 7
	職員数(A)		(人)	15
 前	昇給に係る職員数(B)	(人)	11	
17.7		2 号給	(人)	
年	 	4 号給	(人)	11
	ク 和 教 カリ P 引 副へ	6 号給	(人)	
度		8 号給	(人)	
	比率(B)/(A)		(%)	73. 3

(5) 特殊勤務手当

区分		一般職
給料総額に対する比率	(%)	0.03
支給対象職員の比率(令和6年1月1日現在)	(%)	100.0
支給対象職員1人当たり平均支給月額	(円)	98. 0
代表的な特殊勤務手当の名称		環境衛生業務手当

(6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の	備考	
	6月(月分)	12月(月分)	(月分)	級等による加算措置	畑 与	
本年度	(1. 175)	(1.175)	(2.35)	有		
平 平 及	2. 250	2. 250	4. 50	/H		
前年度	(1. 150)	(1.150)	(2.30)	有		
	2. 200	2. 200	4. 40	行		
国の制度	(1. 175)	(1.175)	(2.35)	有		
国の制度	2. 250	2. 250	4. 50	月		

^{*()}内は再任用職員に係る支給率である。

(7) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

	20年	25年	35年	最高限度		
区 分	勤続の者	勤続の者	勤続の者	以问似反	その他の加算 措 置 等	備考
	(月分)	(月分)	(月分)	(月分)		
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同じ	
地域手当	同じ	
住 居 手 当	同じ	
通勤手当	一部異なる	自転車通勤の者は1,500円加算 10km未満の自転車以外の交通用具使用者は300円減額

令和5年度 生駒市下水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

				(単位:千円)
1	営業 収益			
	(1) 下水道使用料	888, 395		
	(2) その他営業収益	273	888, 668	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	131, 919		
	(2) ポンプ場費	28, 664		
	(3) 処理場費	403, 159		
	(4) 総係費	51, 026		
	(5) 流域下水道維持管理負担金	289, 637		
	(6) 減価償却費	1, 246, 360		
	(7) 資産減耗費	7	2, 150, 772	
	営業損失			1, 262, 104
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	2		
	(2) 一般会計補助金	1, 026, 184		
	(3) 県補助金	3, 378		
	(4) 長期前受金戻入	784, 627		
	(5) 雑収益	28		
	(6) 延滞金	1	1,814,220	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	97, 980		
	(2) 雑支出	320	98, 300	1, 715, 920
	経常利益			453, 816
5	特 別 利 益			
	(1) 過年度損益修正益	1, 575	1,575	
6	特 別 損 失			
	(1) 過年度損益修正損	1, 233	1, 233	342
	当年度純利益			454, 158
	前年度繰越利益剰余金			470, 940
	当年度未処分利益剰余金			925, 098

令和5年度 生駒市下水道事業予定貸借対照表 (令和6年3月31日)

(単位:千円)

資産の部

1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1, 354, 572		
口建物	512, 976			
減価償却累計額	△ 100, 361	412,615		
ハ構築物	30, 298, 640			
減価償却累計額	\triangle 4, 261, 671	26, 036, 969		
ニ機械及び装置	547, 258			
減価償却累計額	△ 120, 768	426, 490		
ホ 車両運搬具	1, 754			
減価償却累計額	△ 1,284	470		
へ 工具器具及び備品	1, 924			
減価償却累計額	△ 421	1,503		
ト 建設仮勘定		10, 033		
有形固定資産合計			28, 242, 652	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		2, 657, 371		
ロ ソフトウェア		1, 965		
無形固定資産合計			2, 659, 336	
固定資産合計				30, 901, 988
2. 流動資産				
(1) 現 金 預 金			69, 621	
(2) 未 収 金		226, 449		
貸 倒 引 当 金		△ 1,080	225, 369	
流動資産合計				294, 990
資 産 合 計				31, 196, 978

負債の部

3.	固定負債				
(1)	企 業 債			5, 926, 148	
	固定負債合計				5, 926, 148
4.	流動負債				
(1)	企 業 債			898, 130	
(2)	未 払 金			257, 589	
(3)	引 当 金			9, 525	
(4)	預 り 金			1, 200	
	流動負債合計				1, 166, 444
5.	繰 延 収 益				
(1)	長期前受金			20, 612, 043	
(2)	長期前受金収益化累計額			\triangle 3, 134, 779	
	繰延収益合計				17, 477, 264
	負 債 合 計				24, 569, 856
		次士	<i>₹</i> 7		
		資 本	の部		
6.	資 本 金				
(1)	資 本 金			4, 639, 865	
	資本金合計				4, 639, 865
7.	剰 余 金				
(1)	資本剰余金				
1	〉 受贈財産評価額		844, 419		
E	1 補 助 金		217,740		
	資本剰余金合計			1, 062, 159	
(2)	利益剰余金				
1	' 当年度未処分利益剰余金		925, 098		
	利益剰余金合計			925, 098	
	剰 余 金 合 計				1, 987, 257
	資 本 合 計				6, 627, 122
	負債資本合計				31, 196, 978

令和6年度 生駒市下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

資産の部

1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1, 354, 572		
口建物	512, 976			
減価償却累計額	△ 125, 575	387, 401		
ハ構築物	30, 873, 776			
減価償却累計額	△ 5, 341, 601	25, 532, 175		
ニ機械及び装置	547, 258			
減価償却累計額	△ 145,632	401, 626		
ホ 車両運搬具	1, 754			
減価償却累計額	△ 1,515	239		
へ 工具器具及び備品	1, 924			
減価償却累計額	△ 513	1, 411		
有形固定資産合計			27, 677, 424	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		2, 587, 182		
ロ ソフトウェア		0		
無形固定資産合計		_	2, 587, 182	
固定資産合計				30, 264, 606
2. 流動資産				
(1) 現 金 預 金			79, 940	
(2) 未 収 金		237, 739		
貸倒引当金		△ 1,152	236, 587	
流動資産合計				316, 527
資 産 合 計				30, 581, 133

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企 業 債		5, 354, 209	
固定負債合計			5, 354, 209
4. 流動負債			
(1) 企 業 債		873, 338	
(2) 未 払 金		261, 859	
(3) 引 当 金		12, 319	
(4) 預 り 金		1,200	
流 動 負 債 合 計			1, 148, 716
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		20, 902, 043	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 3, 921, 117	
繰 延 収 益 合 計			16, 980, 926
負 債 合 計			23, 483, 851
	資本の部		
6. 資 本 金			
(1) 資 本 金		4, 639, 865	
資本金合計		1,000,000	4, 639, 865
7. 剰 余 金			1, 000, 000
(1) 資 本 剰 余 金			
イー受贈財産評価額	844, 4	119	
口補助金	217, 7		
資本剰余金合計		1, 062, 159	
(2) 利 益 剰 余 金		, ,	
イ 当年度未処分利益剰余金	1, 395, 2	258	
利益剰余金合計		 1, 395, 258	
剰 余 金 合 計			2, 457, 417
資 本 合 計			7, 097, 282
負債資本合計			30, 581, 133

#1 盟 10 to 黑 N 減 <u></u> 負 務 ∭

垣	阳度	前 年 度 末支払義務発与	ド ま で の 生(見込)額	当該年度支払義務発	長以降の8年予定額		在の	財	源	長	
	X	開開	金額	單	金額	事業収益		画 领	台業		損益勘定留保資金
生駒市水洗便所 改造資金として、 市民が取扱金融機 関から受ける融資 に対する損失補償	融資金の償還 元利金及び遅延 利息の合計金額			融資金の 借入日から 償還完了日 まで	融資金の 償還元利金 及び遅延利 息の合計金	融資金の 償還元利金 及び遅延利 息の合計金 額					

注記

- I. 重要な会計方針
 - 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による
 - 主な耐用年数

建物 $8\sim50$ 年 構築物 $10\sim50$ 年 機械及び装置 $6\sim20$ 年 車両運搬具 $4\sim6$ 年

工具器具及び備品 5~10年

- (2) 無形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による
 - ・主な耐用年数

施設利用権45年ソフトウェア5年

- 2 引当金の計上方法
- (1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金 積立負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していない。

(2) 賞与引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度の負担に 属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、債権を性質ごとに分類し、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

Ⅱ. 予定貸借対照表関連

1 賞与引当金の取崩し

当年度において、前年度の負担に属する期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金を取り崩している。

